

第2回大会開催のご案内

大会テーマ

「大学入試と社会変動 ―危機の時代を越える―」

JARUAS
大学入試学会

The Japan Association for Research on University Admissions

目次

- 大会実行委員長挨拶
- 大会概要
- 「大会参加」及び「一般研究発表」の申込について
- 懇親会について

大会実行委員長挨拶

一昨年設立総会、昨年の第1回大会に続き、そろそろ第2回大会の準備を始める時期となりました。昨年同様、他学会の日程等も勘案しつつ可能な限り多くの会員の皆様が参加しやすい日程として、2025年9月20日（土）から22日（月）の開催を予定しています。場所は昨年同様、東北大学青葉山新キャンパスです。今年は副理事長である中村が大会実行委員長となりました。大会校である東北大学の教員ではない私が引き受けることで行き届かない部分が出てしまわないよう、実行委員会のスタッフの皆さんと密に連携しながら、慎重に進めさせていただきたいと思っております。大学を取り巻く社会状況は厳しさを増しており、それなりの規模の学会大会を順番にあちこちで担当して実施するという形をとることが難しくなっております。その意味では、幅広い大学・研究機関等の関係者から実行委員会を組織して持続可能な大会運営を目指す試みとして、前向きにとらえております。よろしくお願いいたします。

第2回大会のテーマは「大学入試と社会変動—危機の時代を越える」です。個別の具体的な入試方法を議論していると思いがちになりますが、大学入試もまた社会の中で存在しており、そうした社会の変化への対応を迫られています。ただ、こうした大きな社会変動との関連を語る大学入試言説はえてして大まかな印象論になりがちです。「これからは変化の激しい時代だから…」「知識偏重の時代は終わり…」「主体的に考えられる人材が社会から求められ…」等々です。これらをそのまま真に受けて大学入試を論じることに疑問を持つ会員の方々もおられると思います。そこで今大会では、そうした社会的観点からの大学入試論をアカデミックなレベルで深めていくことをテーマとしてセットすることにいたしました。

社会変動には色々なパターンがありますが、大まかには2つあります。一つは大きな歴史的流れの中で生じる変動です。近代化、産業化、情報化、グローバル化…といった社会の構造変容に対応するものです。もう一つは、突発的な出来事から生じる変動で、飢饉や戦争、大地震や噴火などの自然災害によって、突然人々に突きつけられる社会変動です。今大会では、前者の変動に関連して「キャッチアップ型近代」「大衆教育社会」といったマクロな社会変動を独自の視点から社会学的に論じてきた荻谷剛彦氏をお招きし、「ポスト大衆化時代の大学入試」を議論します。後者に関しては、近年におけるもっとも大きな突発的変化の代表としてコロナ禍での大学入試を取り上げ、国際的な視点も踏まえながら多角的に検討します。これらの議論を通じて、社会変動の中で大学入試を的確に理解しうる視座を得たいと思っております。

会員の皆様もぜひ大会においでいただき、ふるって議論にご参加いただけますよう、よろしくお願いいたします。

大学入試学会第2回大会実行委員会委員長 中村 高康

大会概要

■ 開催日・会場

開催日：2025 年 9 月 20 日（土）・21 日（日）・22 日（月） 3 日間

会 場：東北大学青葉山新キャンパス 青葉山コモンズ（農学部）

〒980-8572 仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/aobayama/>

■ スケジュール(予定)

日	時間	行事
20 日 (土)	12:00～13:00	受付
	13:00～13:10	オープニングセレモニー
	13:10～14:40	一般研究発表①
	14:40～15:10	休憩
	15:10～16:40	一般研究発表②
	16:40～17:40	理事会等
21 日 (日)	9:00～9:30	受付
	9:30～12:00	一般研究発表③
	12:00～13:00	昼休憩
	13:00～16:00	学会企画シンポジウム
	16:00～16:30	休憩
	16:30～17:30	総会
	17:30～	懇親会
22 日 (月)	9:30～	受付
	10:00～12:30	公開シンポジウム（東北大学高等教育フォーラムと共催）
	12:30～13:30	休憩
	13:30～16:30	協議会イベント（協議会加盟団体会員のみ参加可能）

○ 公開シンポジウム

【テーマ】 コロナ禍は大学入試をどう変えたのか

【日 時】 2025 年 9 月 22 日（月） 10：00～12：30

【場 所】 東北大学青葉山新キャンパス青葉山コモンズ 2 階大講義室（翠生ホール）

【参加者】 正会員，準会員，学生会員，一般参加者

公開シンポジウムは東北大学高等教育フォーラムとして，リアルタイムでオンライン配信の予定です（視聴には申込が必要です）。

【概 要】 人々の日常生活の隅々まで大きな制約を強いることになった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）によるパンデミックの世界は，2023（令和 5）年 5 月 8 日の 5 類感染症への移行により収束を見た。コロナ禍によって大きな影響を受けて不可逆的な転換が生じた社会的活動は枚挙に暇がないだろう。

いわゆる「三密」の典型である大学入試もコロナ禍に大きな制約を受けた社会的活動の一つである。パンデミックの渦中では感染防止の観点からあらゆる対策が打たれた。COVID-19 に対する特例がほとんど見られなくなった現在，コロナ禍が及ぼした影響について整理すべき時期が来た。制度や選抜方法から大学入試の当事者である実施者や受験者の意識から大学入試に関わる言説，さらには，国際的な動向に至るまで，コロナ禍の影響について検討すべき事項は多い。

公開シンポジウムでは 4 件の話題提供を予定している。それに加えて指定討論者のコメントを皮切りに，パネルディスカッションを行う予定である。

本公開シンポジウムは第 42 回東北大学高等教育フォーラム及び科学研究費補助金基盤研究（A）21H04409「コロナ禍の下での大学入試政策及び個別大学の入試設計のための総合的大学研究」シンポジウムとの共催である。

【登壇者（予定）】

話題提供者 倉元直樹（東北大学教授 / 大学入試学会理事長 / 科研費研究代表者）
寺尾尚大（大学入試センター准教授）
林 如玉（東北大学助教）
山崎健太（新潟県立新潟高等学校教諭）

指定討論者 荻谷剛彦
（上智大学特任教授/オックスフォード大学名誉教授・東京大学名誉教授）

○ 学会企画シンポジウム

【テーマ】ポスト大衆化時代の大学入試

【日 時】2025 年 9 月 21 日（日） 13：00～16：00

【参加者】正会員，準会員，学生会員，一般参加者

【概 要】日本の高等教育システムの性格と変容は，しばしば大衆化という枠組みのもとで理解されてきた。確かに，高等教育をエリート段階からマス段階そしてユニバーサル段階へと発展すると捉える M.Trow の高等教育発展段階説には一定の説得力があり，日本でも大学入試の変容についてその大衆化の枠組みを応用する議論もあった。だが，そのトロウの問題提起からすでに半世紀ほどが過ぎ，現代の大学入試をとらえる枠組みとして「大衆化」という視点を踏まえつつも新たな視点を模索する必要がある。この企画シンポジウムではそうした思考を主題化するために「ポスト大衆化」の語を用いる。そこで，マクロな社会変動を精力的に論じてきた社会学者の荻谷剛彦氏を招き，社会的視点から現代の大学入試をよりの確にとらえる議論を展開してみたい。

司会者：田中光晴（文部科学省）

基調講演：「キャッチアップ型近代のなかの大学入試」（仮）

荻谷剛彦（上智大学特任教授/オックスフォード大学名誉教授・東京大学名誉教授）

対 談：「社会変動の視点から見た大学入試の現在地—荻谷講演を踏まえて」

荻谷剛彦×中村高康（東京大学）

質疑応答及びフロアとのディスカッション

○ 協議会イベント（高等学校等協議会，大学等協議会共催企画）

■ 【テーマ】大学入試をめぐる高校，大学，教育行政の対話

■ 【日 時】9 月 22 日（月）13:30～16:30（予定）（途中退出可能）

■ 【参加者】大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会加盟団体

■ 【概 要】昨年は両協議会でラウンド・テーブルを実施しました。今回は大学入試を所管されている文部科学省高等教育局大学教育・入試課大学入試室からゲストをお迎えしてパネルディスカッションを実施します。テーマは協議会加盟団体の皆様から募集いたします。提案の中からいくつかを選び，両協議会から選ばれたパネリストとゲストが議論する機会を設けます。フロアからも質問を受け付ける予定です。昨年同様，守秘義務があるクロードセッションといたします。忌憚ない本音の話し合いを期待しています。なお，パネルディスカッション終了後，フォローアップセッションとして，協議会ごとにディスカッション・情報共有を行います。

* 新規加盟機関からの参加は 7 月 31 日 申請分までお認めします。ご希望の組織・団体は大学入試学会公式ウェブサイト（<https://www.jaruas.jp/>）を通じて加盟申請をお願いいたします。

■ 一般研究発表

【発表資格】

- ・ 発表申込及び登壇する資格を有するのは本学会の正会員，学生会員のみです。会員の申込後，承認手続きに数週間の時間を要しますので，早めの会員申込をお願いいたします。
- ・ 連名発表者としてプログラム，発表予稿集，当日の投影資料・配布資料に非会員の方を掲載することは可能です。
- ・ 発表責任者として登録できるのは1人1件までです。ただし，連名発表者として他の発表に名を連ねることに制限はありません。
- ・ 準会員，非会員でも連名発表者になることは可能です。

【発表形式】

- ・ 発表形式は口頭発表のみです。
- ・ 発表時間は20分とします（原則として，発表15分と質疑応答5分）。
- ・ 発表会場にはプロジェクタ及びスクリーンを用意します。その他の発表機器の使用を希望される場合は，予稿集原稿送付時に大会事務局までご相談ください。
- ・ 申込の発表題目を参考に，大会実行委員会でプログラムを構成します。
- ・ 発表者は，セッション開始時刻から終了時刻まで出席をお願いします。

「大会参加」及び「一般研究発表」の申込について

■ 申込手続き

- ・ 大会参加希望者（一般研究発表希望者も含む）は、大会ウェブサイトから申込ください。
大会ウェブサイト：<https://www.jaruas.jp/2025/> 5月26（月）にオープン予定
なお、公開シンポジウム（第42回東北大学高等教育フォーラムとの共催）に参加する場合、別途の申込が必要です。ご注意ください。
- ・ 賛助団体については、代表者宛てに別途ご連絡いたします。
- ・ 協議会イベントは、大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会加盟団体の加盟組織・団体（代表窓口）宛てに、後日、申込手続き等についてご連絡いたします。

■ 発表予稿集の原稿作成

- ・ 原稿サイズは、A4用紙縦型。2ページ又は4ページです（1ページ、3ページは不可）。
- ・ 大会発表予稿集の「原稿執筆要領」にしたがって作成をしてください。

■ 受付開始日及び受付終了日

種 別	受付開始日	受付終了日
大会参加事前申込・ 参加費事前払い込み	2025年5月26日（月）	2025年8月29日（金）
一般研究発表	2025年5月26日（月）	2025年7月31日（木）
公開シンポジウム申込	2025年5月26日（月）	2025年9月8日（月）
発表予稿集原稿送付	2025年5月26日（月）	2025年8月18日（月）

- ※ 登録完了後、受付メールが自動配信されますのでご確認ください。受付メールが届かない場合は、入力したアドレスの再確認、迷惑フォルダの確認を行ってください。それでもうまくいかない場合は、大会実行委員会までご連絡ください。
- ※ 会員番号は、220で始まる10ケタの会員番号です。下4桁を半角で入力してください。
- ※ 参加申込時点において会員でない場合には、先に学会入会の手続きをお願いします。

■ 諸費用

【参加費】（キャンセル等による諸費用の返金はいたしません）

正会員 5,000 円 6,000 円（当日）

準会員 3,000 円 4,000 円（当日）

学生会員 2,000 円 3,000 円（当日）

非会員 9,000 円 10,000 円（当日）

賛助団体 参加費無料（3 名まで）

【お弁当】 1,000 円／個 ※希望者、9 月 21 日・22 日のみ

【懇親会】 5,000 円 ※希望者

【振込先】

8 月 29 日（金）までに、以下口座にお振込みください。

しちじゅうしち しんてんまち
七十七銀行 新伝馬町支店（店コード 203）

普通預金 5037504 大学入試学会

<注意事項>

- ・ 振込名義人は「大学入試学会第 2 回大会受付」でお申込の氏名と同一表記をお願いいたします。
- ・ 所属先からのお振込み、かつ振込名義人がお申込の氏名と異なる場合は、事前に振込予定日と振込名義人をお知らせください。
（連絡先：conf2025@jaruas.jp）
- ・ 請求書の発行はいたしませんので、本情報に基づきお手続きをお願いいたします。
- ・ 領収書は各金融機関から発行された振込明細書をもって代えさせていただきます。
- ・ 振込手数料は振込者負担とさせていただきます。ご了承ください。

※ 3 日目の公開シンポジウムのみ参加の場合、参加費は不要です。

※ 3 日目の協議会イベントについては、大学等協議会加盟機関及び高等学校等協議会の加盟団体から 1 口につき 3 名まで無料で参加できます。ただし、それ以外のイベントに参加する場合は、学会会員登録をしていただくか、非会員として参加費をお支払いいただくことになります。

※ 賛助団体の方が個人会員の資格で一般研究発表を行う場合には、個人会員としての参加費が発生します。

お弁当・懇親会について

■ お弁当

- ・ 大会期間中の学内の食堂等の営業は行っておりません。
- ・ 青葉山駅前のローソン S の営業は未定です。
- ・ 青葉山駅の先、徒歩 5 分のところにあるセブンイレブン東北大学理学部店は営業となります。
- ・ そのため、昼食は各自でご準備頂くこととなりますが、21 日と 22 日については、大会実行委員会事務局において、希望者向けにお弁当を手配いたします。
- ・ 弁当注文を希望する場合は、大会参加申込フォームよりご入力ください。（お弁当代は 1,000 円/個です）

■ 懇親会

- ・ 9 月 21 日（日：大会 2 日目）に会場 1 F 食堂にて懇親会を行います。
- ・ 参加を希望する場合は、大会参加申込フォームよりご入力ください。（参加費は 5,000 円です）

第 2 回大会（2025 年）に関するお問い合わせ

大学入試学会 第 2 回大会実行委員会 E-mail: conf2025@jaruas.jp